

小学生の習い事に関する実態調査

習い事で重視すること「子がやりたい」「将来に役立つ」 機会があればやってみたい「プログラミング」「理科実験」

株式会社栄光(本社:東京都千代田区 代表取締役社長:山本博之)が運営する進学塾・栄光ゼミナールは、2018年6月6日(水)～6月20日(水)に、小学生の習い事に関する実態調査を実施し、小学1年生～小学6年生の子どもを持つ保護者 467 人の有効回答が得られました。

- 小学生の8割以上が「水泳」習ったことがある 「英語・英会話」も6割以上
 - 機会があればやってみたい習い事 プログラミング:59.8% 理科実験:57.0%
 - 習い事を選ぶ際に重視したこと 「子どもがやりたがっている」81.8%
 - 習い事が長く続く理由 「子どもの続けたいという気持ち」66.3%
 - 子どもの習い事への保護者の悩み 「中学受験との両立」「スケジュール調整」「辞めどき」
- 栄光ゼミナール調べ

< 調査概要 >

調査対象:小学1年生～小学6年生の子どもを持つ栄光モニター会員(栄光ゼミナール・栄光の個別ビザビに通塾する保護者)

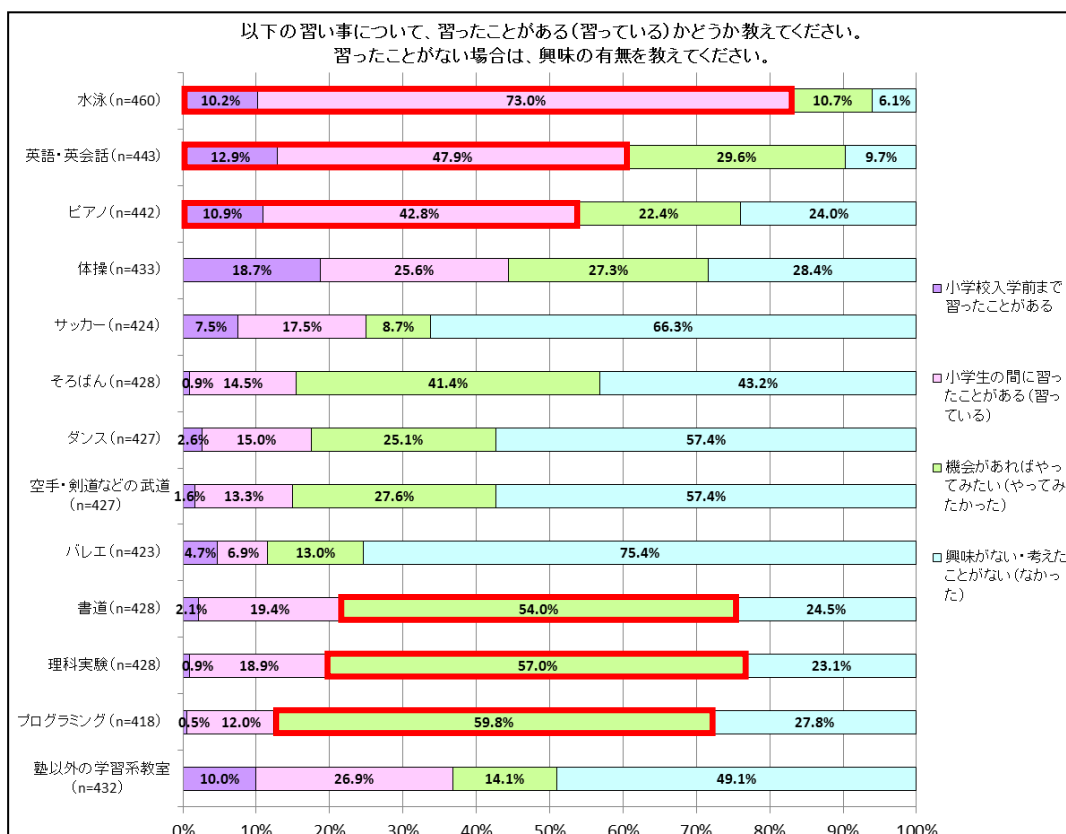
調査方法:インターネット調査

調査期間:2018年6月6日(水)～6月20日(水)

回答者数:467名

以下の習い事について、習ったことがある(習っている)かどうか教えてください。
習ったことがない場合は、興味の有無を教えてください。

(単一回答方式)



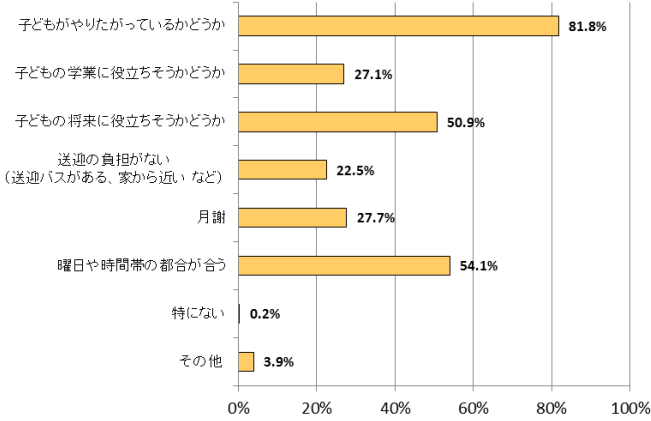
左表の13の習い事のうち、小学生の半数以上が経験している習い事は、「水泳」83.2%、「英語・英会話」60.8%、「ピアノ」53.7%だった。
また、習ったことはないが、「機会があればやってみたい(やってみたかった)」習い事で多かったものは、「プログラミング」59.8%、「理科実験」57.0%、「書道」54.0%だった。

小学生の間に習った(習っている)習い事を選ぶ際に特に重視したことは何ですか。

優先度の高い項目を3つまで選択してください。

(n=462、総回答数 1239、複数回答方式(最大3つまで))

【小学生の間に習った(習っている)習い事を選ぶ際に特に重視したことは何ですか。



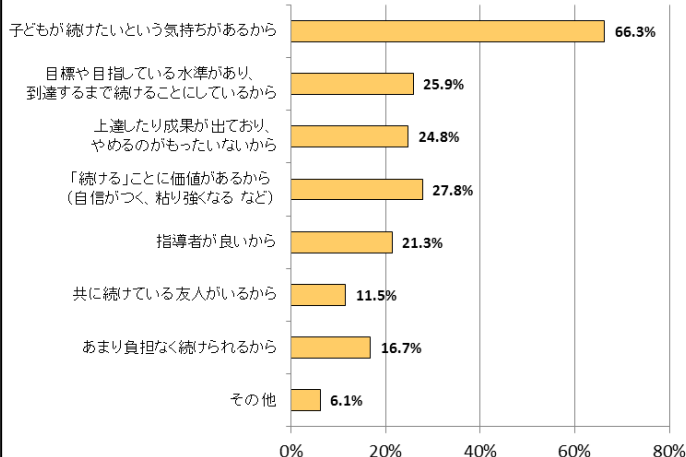
小学生の間に習った(習っている)習い事を選ぶ際に重視したことを聞いたところ、保護者の81.8%が「子どもがやりたがっているかどうか」を重視したと回答した。

また、「子どもの将来に役立ちそうかどうか」「曜日や時間帯の都合が合う」も過半数の保護者が重視したことが明らかとなった。

小学生の間で「一番長く続いていた(続いている)習い事」について、その理由を教えてください。

(n=460、総回答数 922、複数回答方式(あてはまるものすべて))

小学生の間で「一番長く続いていた(続いている)習い事」について、その理由を教えてください。



子どもが小学生の間で一番長く続いている(続いていた)習い事について、その理由を聞いたところ、「子どもが続けたいという気持ちがあるから」と回答した保護者が最も多く、66.3%だった。

習い事についての方針や悩み・経験談など、自由にご記入ください。

(自由回答方式)

<習い事の種類>

- ・習い事の種類が多様化していて、どれも魅力的に感じてしまう。
- ・将来に結びつく可能性の少ないものについては考慮に入れなかった。
- ・習い事を選ぶ際に、苦手の向上をはかるか、得意を伸ばして苦手をカバーするか悩みます。
- ・曜日や時間の選択に限りがあり、やりたいこと・やらせたいことが選択できない場合があった。
- ・運動系で一つ、学習系で一つ、本人希望で一つというのを方針としています。増えすぎないように、新しいことをやる場合は、どれか辞めます。
- ・子供の気持ちを尊重した結果、習い事を何度も変えてしまっている。
- ・興味が少しでもあればやりたがるので、それはそれで大変でした。近隣で、質が高い習い事教室を探すことも苦労しました。情報収集に時間をかけた覚えがあります。
- ・自分で「やりたい！」と思う気持ちが芽生えてからでも遅くないと思う。好きこそものの上手なれだと思ふ。

<習い事を続ける>

- ・本人の希望にまかせているが、継続させるための親のフォローが大変。
- ・通い続けやすいところが長続きする。成果が目に見えてあらわれると続く。
- ・習い事と中学受験の勉強を両立するのが難しい。
- ・継続することで得られることがあり、発表の場にチャレンジすることや展覧会に出品することで、目標をもち、失敗しても成功しても子どもの将来の糧になると思う。何事も経験が大切。
- ・幼い頃に始めた習い事なので本人の意思で始めた訳ではないが、今では得意なことのひとつになって、本人の自信にもつながっていると感じる。

<習い事を辞める>

- ・子どもの意欲を大切に、辞めたくになったら辞めようと思っている。
- ・運動系の習い事は辞め時が難しく、親子で揉めました。
- ・体力をつけようと思って始めた水泳教室だったが、逆に体力が持たず子の負担になっていた。思いきって辞めたら、他の習い事に力を注げるようになったので、良かった。取捨選択が大事だと思った。

【栄光ゼミナール教師からのアドバイス「中学受験と習い事の両立は可能？親が考えるべき選択とは」】

「中学受験を考えると、塾に集中して習い事をやめた方がいいですね？」というご相談を保護者の方からいただくことがあります。心配や不安になるのは当然です。でも夢に向かって頑張る経験は、中学受験にも活かされると栄光ゼミナールは考えます。私たちはサッカーや水泳、バレエなどの習い事と両立しながら塾に通う子どもたちをたくさん見てきました。受験直前期だけはお休みするけれど、それまではやめずに続けるという子もいます。やめてしまう前に、もう一度、お子さまの気持ちを聞きながら一緒に考えてみませんか。



中学受験の学習内容は、各教科とも範囲がとても広く、順を追ってきっちりと理解を積み重ねる必要があります。栄光ゼミナールでは少人数指導の特性を活かし、生徒1人ひとりの進み具合や、つまづきそうなポイントを把握し、対話しながら授業を進めます。また、オンライン学習システム「CATS@Home」で、生徒1人ひとりにあわせて苦手な分野を集中的に効率よく学習できます。

習い事と受験の両立に向けて保護者の皆様にぜひお願いしたいのが、1週間単位での学習リズムづくりです。学校の宿題、塾での学習、家庭学習を自分のペースでできるようになることが第一目標です。最初からすべて完璧にできる子はいません。途中で修正を繰り返しながら、その子に合わせた形で、生活と学習のリズムを作っていくことが重要です。

▽今どきの中学受験ゼミナール 第3回「敵か味方が習い事～中学受験との両立は可能？親が考えるべき選択とは～」

<https://www.eikoh-seminar.com/chugaku-juken/magazine/003563/> (栄光ゼミナールサイト内)

【「栄光の個別ビザビ」で習い事と勉強を両立】

学校行事も習い事も思い切り楽しみながら成長してほしい。でも、学習時間とのスケジュール調整を保護者の方だけするのはなかなか難しいものです。栄光の個別ビザビなら、忙しい小学生の学習を支える環境が整っています。

- ・習い事の時間を考慮して、無理なく通塾曜日と時間を選べる
- ・振替授業が可能
- ・好きな時に自由に使える自習室【i-cot】で、集中して勉強できる

▽栄光の個別ビザビ <https://www.eikoh-vis-a-vis.com/>

【小4・5対象 高校入試を見据えた栄光ゼミナールの新コース「スタディ・パス」】

2019年2月から、小学4・5年生を対象とした新コース「スタディ・パス」を、栄光ゼミナールの一部教室で開講します。

・週1回で、「算数・国語・理科・社会」の4教科が受講できるので習い事との両立も可能
(1:6のチューター形式)

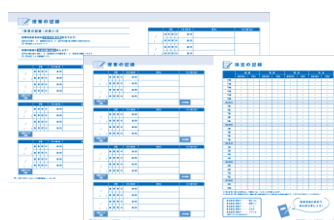
・学校に即した基礎内容を繰り返し学習して、学力を向上

・1教科につき30段階の検定をクリアすることで、勉強に対する自信とやる気をアップ!

・検定に向けた勉強計画をお子さま自身が立てることで、中学生の定期テスト型学習の習慣を身につける

▽スタディ・パスコース

<https://www.eikoh-seminar.com/shingaku/s02.html>(栄光ゼミナールサイト内)



スタディ・パス学習計画表

【栄光サイエンスラボ・栄光ロボットアカデミーで科学実験・プログラミング】

「栄光サイエンスラボ」は、問題発見力・問題解決力・論理的思考力・表現力・創造力の5つの力を身に付けることを目的とした、本格的な科学実験教室です。実験器具は1人1台。授業はPDCAサイクルに沿って進み、少人数制で難しい実験にもしっかりと取り組むことができます。年2回の子どもサイエンス学会では全生徒が実験のプレゼンテーションを行います。年中～中学生を対象に、首都圏に17教室開校しています。

▽栄光サイエンスラボ <http://www.eikoh-science-labo.com/>

「栄光ロボットアカデミー」は、ロボット製作&プログラミング教室です。ロボットやプログラミングの知識はもちろん、仮説検証型の授業を通じて、創造力・問題発見力・問題解決力・論理的思考力・表現力を身につけます。授業の一環で、世界大会につながる競技会にも参加できます。年長～小学生を対象に首都圏に11教室開校しています。

▽栄光ロボットアカデミー <http://www.eikoh-robot-academy.com/>



会社概要

中学受験、高校受験対策の学習塾「栄光ゼミナール」や個別指導で目標達成へ導く学習塾「栄光の個別ビザビ」、高校生対象の大学受験対策塾「大学受験ナビオ」等、首都圏を中心に全国700教室超を展開しています。生徒の学ぶ意欲を引出し、自ら学ぶ姿勢を育てることで、中学受験・高校受験・大学受験の合格へ導き、生徒・保護者の期待に全力で応えています。

そのほか、科学実験専門教室やロボット・プログラミング教室等も運営しています。

本社： 東京都千代田区富士見二丁目11番11号

代表： 代表取締役社長 山本 博之

設立： 1980年7月

本件に関する問い合わせは

株式会社Z会ホールディングス広報 大久保・渡辺

電話：03-5275-1685 Fax：03-5275-1679 Mob：070-4036-1980

メールアドレス：proffice@zkai-hd.co.jp